

### 中間環境レビュー結果

本プロジェクトは、案件の性質上、意思決定が必要な時点で環境レビューに必要な文書入手しえないプロジェクトであるため、貿易保険における環境社会配慮のためのガイドライン4. に基づき、意思決定後に環境レビューを行うことを前提に意思決定を行う。意思決定に先立ち、環境社会配慮確認に用いた情報については別途公開しており、可能な範囲で確認した結果は以下のとおり。なお、引き続き環境レビューに必要な文書入手後、環境レビューを実施し確認結果を公開する。

- (1) 照会番号  
19-005
- (2) プロジェクト名  
天然ガス田開発
- (3) 実施場所  
ロシア ギダン半島
- (4) プロジェクト概要  
ガス田開発及び液化輸出事業
- (5) カテゴリ分類  
カテゴリ A
- (6) カテゴリ分類の根拠  
本件は、環境ガイドラインに示される大規模な石油・天然ガス開発セクター、パイプラインセクター及び港湾セクターに該当し、影響を受けやすい地域或いはその近傍に立地し、影響を及ぼしやすい特性を持つため。
- (7) 環境許認可  
同国制度に基づき環境影響評価書（資材搬入用埠頭、鉦区開発、採掘井）が作成されており、それぞれ当局より 2019 年 5 月までに承認されている。なお、LNG プラント等主要施設に係る環境影響評価書は作成中である。
- (8) 汚染対策  
大気質、水質、廃棄物、土壌汚染、騒音・振動、地盤沈下、悪臭、底質等へ適切な対策が講じられる計画である。

- (9) 自然環境面  
本プロジェクトサイト内には保護区は存在しない。自然環境への影響に対し適切な対策が講じられる計画である。
- (10) 社会配慮面  
本プロジェクトの実施による非自発的住民移転は発生しない。本プロジェクトの実施による社会への影響について配慮がなされている。
- (11) 適用国際基準  
I F C パフォーマンススタンダード
- (12) その他（モニタリング等）  
具体的なモニタリング計画及び環境管理計画（ESMP）が策定される予定で、モニタリング結果は年に1回、当局に提出される。

以 上